



羊たちのつづき

平成27年
10月号

発行：経済同志会シーブクラブ

例会

間近でじっくりと

事務局移転後、初の事務局例会
9月28日(月)

総務委員会より「4人の侍」を投入し仕事の事や自分のこと話してもらいました。当初3人の侍を予定していましたが、例会直前に上田侍が遅れることになり、急きよ江頭侍に「4区テレビ」について話してもらいました。

これが無茶ぶりにもかかわらずとても興味深く、皆感心しながら聞かせてもらいました。



角田侍はフェイスブックからの名言を引用して自分の事や想いを率直に語られ、角田侍の人となりがよく伝わってきました。

法村侍は「新聞社の営業職はいつたいたのようなことをしているのか」というテーマで私たちの知らない業界の話を開かせてもらいました。



駆けつけた上田侍は1グループにし話す時間があられなかったのですが「新聞社と販売店の関係・収入源について」

の話をされたとのことでした。



今回は中村委員長初の試みで各委員会3つのグループに分かれテーブルを囲み、侍たちに各テーブルに行つて3度同じことを話してもらうという企画でした。これがまた大変好評で、少人数で間近で聞けたため集中してよく聞ける。親近感があり話がよく入ってきました。

終了後、豪華なお刺身・お寿司・オーダー前の週に委員会メンバーでワイワイ買い出しに行ったふんだんのお酒やおつまみで事務局で周りや時間を気にすることなくゆっくりと寛いで楽しい宴

会ができました。

事務局で飲むのも落ち着いていいものです。またこのような企画が出来たらいいなと思います。(Akiko)

10月の例会

「自分の健康状態を知ろう」

講師：長崎労災病院 野中博章氏

健康診断部長 兼 勤労者予防医

療部長 兼 検査科部長

そして、課長、医療スタッフ3名に

足労いただき講演並びに健康指導を行って頂きます。

次回の例会は

☆11月卓話例会(サバイバル担当)

11月25日(水)19時より

山澄地区公民館(駐車場完備)

卓話者 現在候補者に交渉中。ぜひ私に喋らせろという方は今からでも間に合います。サバイバル委員会に連絡を！

テーマは自由で、全員で話を聞くスタイルで、進める予定です。

初めての会場ですが、佐世保駅前バスセンター横の道を上つてすぐの所です。

例会終了後は「沖縄料理」と美味しいお酒で親睦会です。皆さまのご参加をお待ちしております。(藤原真治)

委員会報告

☆サバイバル委員会(OP委員会)

九十九島シーカヤック日帰りツアー

9月26日(土)10時~16時



通ると波が押し寄せ、カヤックが上下に揺れ、なかなかスリリング！楽しい！水面が近いのでそれなりに濡れますが、九十九島に生えている木々や岩肌などが違った視線で見ることが出来ます。海の上を歩くといった感じでしょうか。子供達も怖がることなく、海の上を楽しんでいる様子です。

そうこうするうちに目的の島へ。まわりこんで入り江に入ります。そして砂浜へ

秋晴れの気持ちのいいこの季節、会長はじめメンバー、奥様、お子様、友人など13名の参加でシーカヤック日帰りツアーに行ってきました。目的は無人島「牧の島」！

まずはシーカヤックのオールの漕ぎ方をガイドの方にレクチャーしていただきました。これを知らないと前にも進みません。両手で持ち、漕ぐ時は水面につけた反対の腕で押すことがコツだそうです。前進、曲がり方、バックの仕方など一通り教えていただき、ライフジャケットを着て、早速カヤックへ。ちなみに今

まずは港内で漕ぎ方の練習。最初はぎこちなかったのですが、10分くらいすると、皆さん前に進んだり、曲がったり、と自由に動けるようになります。そしていよいよ牧の島を目指します。

九十九島は、パールシーの遊覧船やプレジャーボート、漁船が行き交いますので、ガイドの方の誘導で海の上を進みます。航路を横切る時は、みんな固まって一斉に全力で反対側に向かいます。船が

準備に取りかかります。メニューはタコスだそうです。子供達は魚釣り、磯の水たまりの魚や貝などを捕まえたりして遊び、大人はノンアルコールで乾杯です。(二部参加者は本物を飲んでいました)自然の中で食べる料理は美味しいです。あつという間にタコスはなくなりました。

いよいよ岸に戻ります。島影からでた瞬間、強風が。思うように進まないカヤックもいて、ガイドさんに曳航してもらい、助けてもらったりもしました。(後日談でツアー中止になるぎりぎりの風の強さだったそうです。)無事、怪我、沈没などのトラブルもなく鹿子前に戻ることが出来ました。

またこのツアーを企画したいと思う、秋のサバイバルを楽しんだ貴重な一日でした。(藤原真治)

近況報告 副会長 松尾隆史



昨年よりボチボチとシーブの出席が良かったのが悪いのか、牟田会長より話を頂き、総務ウエルビー委員会担当の副会長を引き受けることになりました。それも35周年記念事業を抱える大事な委員会です、引き受けた以上微力ながら日頃の委員会活動はもとより35

周年事業をメンバー一丸となって、後々みなさんの記憶に残るような素晴らしい記念事業にしていきたいと思っています。例えば、入会させて頂いて30年弱、当時シーブでは一番若手で独身だった私も今やシーブで一番若手のじいさんになってしまいました。長男が結婚し子供が出来、我が家は孫の行事で慌ただしい一年を送っています。

お七夜命名式を行い、初正月、白岳神社で宮参り、お食い初め、来年は初節句と孫の行事を通して家族が集

歩き、片言で喋るようになった孫に会うのを心待ちにし行事で使う一升餅を背負い横浜まで行ってきます。(盆休みに孫に会いに行った時は私が抱くとカラータイマーのごとく3分以内で泣かれてしまったので少々不安ですが；)

所で、私の若いころには、携帯電話話すらありませんでしたが、文明の利器とは素晴らしいもので、今やSNSで孫の動画を送って貰いつぶさ

に孫の成長もわかりますし、またそれを見るのを毎日の楽しみにしています。そういう松尾家の時代の流れを見守ってくれたシーブクラブに感謝し、心から35周年をみなさんと一緒に喜びたいと思います。そして私もじいさんになり、これからはシーブクラブの諸先輩から受けた恩恵を少しでも後輩に返すことができるよう学び、仕事もがんばっていかなくてはならないとひしひしと思えます。

経済同志会シーブクラブ設立三十五周年万歳！



特別寄稿



私たちの暮らしを支えている物流に、大きな変化がおきている。それは、運送業界の最大の課題、長時間労働の改善強化である。

国は自動車運転者の長時間労働時間が交通事故の要因となる場合が多いため、事故防止対策の一環としてその改善が強く要請され、平成元年2月「自動車運転者の労働時間等の改善の為の基準」が労働省より発令された。

しかし、この国の基準を完璧に遵守している運送会社はそう多くは無い。運送会社から見ると、お客様(荷主)のニーズに答えるとしても、国の基準を遵守できない状況におられる。九州や北海道の地方にある運送会社は、更に厳しい状況にある。

国の取り締まりが強化された場合、1日、2日以内着していた生鮮食品等が到着しない、又国の基準を守るために、人件費や高速代が増大し、利益は大きく減少し会社の存続が難しくなる恐れがある。生き残るためには運賃値上げや運転手の確保が必要となるが、荷主への運賃値上げ交渉は簡単ではなく、運転手の人手不足も深刻で非常に大きい問題である。

このような状況にある中、国は、9月1日より改善基準を一部緩和した。それは、フェリー乗船時の拘束時間2時設定を撤廃して休憩時間とする緩和

和内容である。これにより、北海道・九州の運送会社においては、拘束時間短縮、過労運転撲滅などに改善が見込まれている。又、国は、トラック輸送における取引環境・労働時間改善地方協議会を全都道府県で発足した。

今国会に提出中の労働基準法改正案では、月60時間超の時間外労働に対する割増賃金率50%を2019年4月から中小企業にも適用することが盛り込まれている。総労働時間の長いトラック事業では割増賃金の適用に当たり、手待ち時間の発生といった、業界の努力だけでは解決できない問題に取り組む必要がある。厚生労働省、国交省をはじめ関係行政機関、トラック業界、荷主企業・団体などが参加する協議会を中央と各都道府県に設置し18年度までの4ケ年で検討を重ねていく。労働環境改善の「最後のチャンス」とも期待されており、地域の「本気度」が問われている。

いままで運転者の長時間労働で成り立ってきた運送業。労働環境改善には、大きなコストが必要だ、これを誰がどう負担していくのか、問題は山積している。運送業界は大きな変革をむかえている。

(西辻松好)



アメフェス報告

私が所属しています佐世保青年会議所が主体となつて9月19(土)、20日(日)にニミツパークと佐世保公園でSAIKAI A Iアメリカンフェスティバル2015を開催させていただきました。

13年ぶりの開催とあって当時を知るメンバーはほんのわずかという状況の中、理事長の強い想いで復活すると決まったのは今年の1月でした。私も担当委員一人として主に米軍との折衝や花火の段取り等をさせていただきました。



米軍が二

ミツパークを使用して共催することが決まったのが、6月で実質の準備期間が3ヶ月間しかありませんでした。前日まで不安を抱えながらの準備でしたが、なんとか形にすることができ、二日間約10万人の市民の皆様にご来場いただきました。

そして、佐世保公園のステージではダンスコンテストやホットドッグ早食い競争、アームレスリング大会など市民参加型のイベントで賑わい、またレジェンダリーのライブでは観客と一体となったライブで大盛り上がりとなりました。また、佐世保J Cで準備して販売したステーキの売れ行きも大変良く、当日の追加発注分も併せて1300枚用意したにも関わらず2日目の



昼過ぎには完売という状況で、その他のテナントの売上も良かったのではないと思われま

内でも本場のアメリカンロックバンドの演奏、ハーレーや消防車の展示、フードブースでの食べ物や子供向けのブースなどアメリカ色を堪能できる内容で多くの来場者がいらつしやいました。また日米交流スポーツ催事ではソフトボールと3on3を行い、決勝はともに日米対決となり交流を深めることができました。



アメフェス復活に際しては準備段階から問題も多く大変ではありましたが、2日間事故やトラブル等も無く無事に終えることができましたのは良かったと思います。

そして今回アメフェス復活に際しましてはシーブクラブより多額の協賛金をいただきました。誠にありがとうございました。また多くの会員企業の皆様にも協賛にご協力いただき、重ねて御礼申し上げます。来年以降もアメフェスは続いていく予定でございますので、これからもどうぞよろしくお願いたします。

(筒井琢磨)



家族で来てネ

経済同志会シーブクラブ速報!!
ついにこの季節が近づいてきた...



クリスマス家族会
開催決定!!

2015年12月13日(日) 17時~20時
ホテルオークラJRハウステンボス

もう寂しいなんて言わせない
お一人様で
奥様、お子様とハッピーなひとときを
ご家族で
お孫さんと触れ合う、かけがえのない時間に
お孫さんと
皆さまのご参加をお待ちしております。

こんなものもあるよ

現代落語界を率引する実力者のひとり 柳家高太郎が登場!



九十九島落語会
落語・紙切・漫才で大笑い!

公演日 2015年11月9日(月)
時間 開場18:30 開演19:00
会場 西方寺(佐世保市八幡町5番13号)
入場料 一般:3,000円 学生1,500円[全席自由席]

主催:九十九島落語会 共催:西方寺・落語協会
協力:アーツオフィス1020

チケット・問い合わせ先:九十九島落語会 TEL0956-25-6675(松川)まで

PRコーナー

あなたの仕事、会社のPRを載せましょう。

西田君、上田君
次回は、君の番だ!

広告料は...無料